

患者の皆さまへ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)
この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究機関名	市立豊中病院
倫理委員会承認日	平成30/03/20
研究期間	平成31/03/30 まで
研究の名称	骨盤側方腔の解剖変異様式に関する後方視的検討
研究対象	2016-2017年に当院で施行した大腸癌手術を受けられた方のうち、術前CTにて骨盤内thin slice画像の評価を行っている約100名。
対象材料	診療記録
対象期間	2016年 1月～ 2017年 12月
研究の目的意義	目的:骨盤内の血管、神経の解剖学的相互関係、変異形式を明らかにすること。 意義:直腸癌拡大手術など、骨盤関連手術の安全性向上に寄与しうる。
方法	造影CT画像を後方視的に解析し、骨盤解剖について研究する。
個人情報の取り扱い	本研究のデータは、研究目的の達成に必要な範囲を超えて取り扱わず、安全に管理する。研究結果から個人が特定されることはない。
問い合わせ先	市立豊中病院 外科 浜部敦史 TEL 06-6843-0101